

最新 F67 JCW の足もとに時代を超えた輝きを

「MINI」のカスタマイズが 永遠に不滅」な理由

第四世代のMINI JCWをベースとしたカスタム例は少ないが、
そんな現状を打破するかのような1台に出会った。
それがソフトトップをボルドーに張り替えたF67 JCWだが、
実はこの車両の最大のトピックは、その足もとにあった！

ホイール問い合わせ | 株式会社ワーク www.work-wheels.co.jp
東日本コールセンター TEL 048-688-7555
西日本コールセンター TEL 06-6746-2859
中日本コールセンター TEL 052-777-4512
車両問い合わせ | MELS EURO Tel.0238-40-1171 mels-drive.jp
Text | 竹野由志雄 Photo | 山田泰弘



MELS EURO

Coming
Attraction
#04

2002年、山形県南エリア初のエ
ーロ系スタイル専門店として設立。
カスタムに関しては一流ブランドの
パーツをセレクトし、高感度なスタ
イルを提案。整備面でも高い評価
を得る。

MELS DRIVE 代表取締役
中山喜則さん





クラシカルと スポーティさが交錯する名盤

4段階に変化する立体的なディッシュ部と、奥行きを感じさせる繊細な16本スポークで構成されたSeeker FD。またデザイン面だけではなく、高剛性なステップリムを採用することで、ホイール本来の性能も大幅にスキルアップさせた。



2ピース構造だからできた 攻めの設定

Seeker FDは2ピース工法なのでミリ単位でのインセットを設定することが可能。メルスユーロも前後に同じ18×8.0Jのサイズを装着しているが、実はフロントとリアでは異なるインセットとディスク形状を採用しているのだ。一般的にはフロントをギリギリに設定し、リアはスペーサーによって調整することが多いが、これによって前後とも理想的なツライチを可能としているのだ。

実はここもワンオフ加工

ディスク面に貼られた「Seeker FD」のロゴステッカーはワンオフ。標準のセンターキャップは艶消しブラックだが、あえてクリアを吹き高品位なイメージに。



幅広いスタイルに対応するデザイン

こちらは無骨な鉄チンを思わせるSeeker DT。無駄を削ぎ落としたシンプルな造形だが、実はディスク中央部に向かって落ち込むという凝ったデザインを採用。ローダウンしてスポーティに仕上げたり、リフトアップしたスタイルにも対応するという汎用性の高さも魅力だ。

SPECIFICATIONS

Wheel	WORK Seeker FD 18×8.0J
Tire	Continental Premium Contact 215/40R18
Suspension	Eibach PRO-STREET-S
Aero Bodykit	Next Innovation
	フロントアンダースポイラー
	サイドアンダースポイラー
Soft Top	純正からボルドーに貼り替え
Seat	RECARO SportsStar

ことができる特別な存在だ。そんな魅力をいま一度浮き彫りにして、さらに昇華させてしまったかのような1台に出会った。独自のスタイルを東北エリアから全国へと発信するビルダー、メルスユーロが仕上げた快心作である。

行。この大胆なアプローチによって、コンバーチブルでしか表現することのできないポップさに加え、JCWRらしさにも磨きをかけているのだ。さらにフロントとサイドにはネクスト・イノベーションのアンダースポイラーをセット。純正のラインに寄り添うようデザインされた厚さ8mmの薄いリップ装着の効果もまた無視できない。彼らが狙ったのはブツ飛んだチューニングマシンではなく、JCWR

ならではの雰囲気を引き立てつつ、そのテイストを普段使いにも対応させた1αのストリートカー。加飾に過ぎることのない見事なあんばいに、ビルダーの良心が見て取れる。そのうえで、足もとにはクラシカルな雰囲気と力強いスポーティさが交錯する「WORK Seeker (シーカー) FD」をインストールした。ボディ上部の爽快感あふれるホワイト×ボルドーに対し、ボトムスには引

き締まった印象のブラックを合わせたことによって、メルスユーロが構築した世界観が結実しているのだ。しかも、そこには秘密があった。WORKのカスタムオーダープランでディスクカラーをグロスブラックに、さらにリムアレンジも活用し、標準のパファルマイトからブラックアルマイトへとしているのだ。単なる「ブラック」ではなく、絶妙に異なる色を使い分けることで、唯一無二のF67型JCWRが誕生したわけだ。メルスユーロの確かな審美眼と、それを体現してくれるWORKの高い技術力——MINIのカスタマイズは永遠に不滅である。



あえて採用したF56 JCWのブレーキでも WORK Seeker FDなら難なくクリアできる！

F66&67-JCWは前型F56&F66と異なり、ブレーキキャリパーが4ポットから片押しに変更されている。しかし性能的には充分でも視覚的にパワーダウンしているのが現実だ。そこでメルスユーロではあえてF56 JCW用の純正4ポット対向キャリパーにスイッチ。3種類のディスクラインナップから選べる「WORK Seeker FD」だから難なくクリアすることができたというわけだ。



MEL S JCW Coming Attraction #04 EURO



マフラーは各社のリリース次第でヘッドライトはプロテクションフィルムでスモーク加工。現在マフラーはノーマルだが、今後各社からのリリースをみて装着する予定も。

わずか8mmの極薄ながらも 高い存在感

いち早く第四世代のボディパーツを投入したネクスト・イノベーション。出幅を小さくデザインし素材を樹脂製とすることで、強度やクリアランスなど日常的な問題も軽減されている。



インテリアもJCWRらしくコーディネート

張り替えられたソフトトップに合わせ、シートはRECARO Sportsterヘスイッチ。レザー×

バンチングレザーの雰囲気がかスタマイズされたF67 JCWによく似合う。

ワーク・シーカーFDがつむぐ MINIカスタマイズの世界

F67型JCWコンバーチブルは、MINIが標榜する「受け継がれたレーシング・スピリット」を担保したまま、電動で開閉するソフトトップを開け放つことで真の爽快感を味わう

実績あるビルダーの確かな仕事

一見派手に映るかもしれないが、実はカスタムそのものはシンプルな手法。メルスユーロの確かなアプローチがそれを可能としている。

